

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|--------------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)ライブラリ相模大野東 | 階数 | 地上3F |
| 建設地 | 相模原市南区上鶴間本町四丁目2194番1の一部外 | 構造 | 木造 |
| 用途地域 | 第1種中高層住居専用地域、準防火地域 | 平均居住人員 | 67人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 病院 | 評価の段階 | 基本設計段階評価 |
| 竣工年 | 2019年3月 予定 | 評価の実施日 | 2018年7月30日 |
| 敷地面積 | 1,540㎡ | 作成者 | (株)ジーキューブ設計事務所 |
| 建築面積 | 853㎡ | 確認日 | 2018年7月30日 |
| 延床面積 | 2,494㎡ | 確認者 | (株)ジーキューブ設計事務所 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---|---|------------------------|
| 総合 | その他 | |
| 高効率な設備機器を導入するなど省エネルギーに努め、施設利用者が安全で安心して利用できる施設計画とした。 | | |
| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 | Q3 室外環境(敷地内) |
| 居室の開口部を大きくするなど自然光の効率的利用に配慮。 全館禁煙 | 耐用年数の長い材料の採用や設備の機能性や更新性を考慮した設備材料の選定など、建物の維持管理に配慮。 | 敷地周辺や建物の植栽条件に応じた緑地を計画。 |
| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル | LR3 敷地外環境 |
| LED照明設備を採用するなど高効率な設備機器を導入し、エネルギーの効率的利用により環境負荷への低減に配慮。 | | LCCO2排出率80% |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される